

3. 市町村別振興方向

○ 御坊市

- ・日本一のスターチスの産地強化を図るため、病害虫防除対策や生産コスト低減に取り組めます。
- ・新規就農者や若手農業者への技術指導や情報提供により、地域農業の担い手育成に取り組めます。
- ・施設栽培への環境制御技術導入を推進します。
- ・「花のまち御坊」のPRや花き消費拡大に対する取組を支援します。
- ・農地中間管理事業などを活用し、担い手農家への農地の利用集積を図り、耕作放棄地の発生防止に向けた取組を支援します。



名田地区のハウス団地



花き品評会

○ 美浜町

- ・きゅうり、青ねぎを中心とした野菜の高品質生産と周年出荷体系を推進することにより、農業経営の安定化を推進します。
- ・水田裏作として、花麦の産地強化を図るとともに、うすいえんどう、ブロッコリーなどの生産を推進します。
- ・町のシンボル「煙樹ヶ浜の松林」の保全活動と連携し、松葉堆肥を活用した環境保全型農業の推進と「松きゅうり」などのブランド化を支援します。



松ブランドのひとつ「松きゅうり」



農産物品評会（美浜町農業まつり）

○ 日高町

- 水稲について「キヌヒカリ」に代わる有望品種の導入やドローンを活用した省力化の推進に取り組みます。
- 水田裏作として、うすいえんどう、ブロッコリー、にんにくなどの栽培を推進します。また、施設栽培では、設備の高度化や栽培面積の拡大によりミニトマト産地の強化に取り組みます。
- 鳥獣害対策として、サルの行動特性調査による被害軽減の取組を支援します。
- ほ場整備などの基盤整備を推進することにより、農地の遊休化防止に向けた取組を支援します。



ドローンによる病害虫防除



ライスセンターとブロッコリー

○ 由良町

- 省力化と安定生産の推進により、ゆら早生の生産拡大と高糖度果実を厳選したブランド「ゆらっ子」の増産に取り組みます。
- 老木園を中心に改植による園地の若返りを推進します。
- にんにく、ひさかき（びしゃこ）の作付面積拡大と安定出荷を推進します。
- 「さつき八朔」、「木成り八朔」の生産拡大を図り、ゆらブランドの確立に向けた取組を支援します。
- 「ゆらっ子農業塾」を中心とした後継者育成を支援します。
- 由良町鳥獣害防止対策協議会を中心とした鳥獣害の防止に向けた取組を支援します。



高糖度の極早生みかん「ゆら早生」



推進品目のにんにく

○ 印南町

- 生産の効率化や省力化につながる生産技術や品種の導入を推進し、農業経営の安定化に取り組みます。
- 地域農業の担い手となる各団体の活動支援を行うとともに、新規就農者への経営相談、技術支援に取り組みます。
- 土づくりや化学農薬及び化学肥料の低減による環境保全型農業の取組を推進します。
- ミニトマト、えんどう類、小玉すいか、花きなどの安定生産に向け、園芸施設の高度化を支援します。
- 印南町鳥獣被害防止対策協議会を中心に、地域住民が一体となった鳥獣被害対策に積極的に取り組めるよう支援します。



ふるさと納税の返礼品としても人気の
小玉すいか



サル対策ワークショップ

○ みなべ町

- みなべ梅対策協議会と連携し、うめ「南高」の高品質果安定生産のため優良授粉品種の導入や新梢の摘心処理、難防除病害虫対策に取り組むとともに、基本管理の徹底による安定生産に取り組みます。
- うめの新品種や省力栽培など安定生産や経営安定のための新技術について、調査研究及び普及に取り組みます。
- うめ農家の経営安定化を図るため、野菜（うすいえんどうなど）栽培や梅酒・梅シロップなどの加工品に適した新品種の栽培を推進します。
- 町農業振興協議会と連携し、女性農業者の活動や次世代の担い手育成を支援します。
- 世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」のアクションプログラムを推進することにより、うめの生産振興と販路拡大、“梅のまち みなべ町”の歴史や文化の継承、生物多様性・景観の保全、都市農村交流、梅の機能性 PR などの活動を支援します。



「露茜」せん定講習会



電動バリカンによる新梢摘心処理

○ 日高川町

- ・「南高」の生産性の向上と省力化のための栽培技術の導入推進により青梅の安定生産に取り組みます。
- ・農業後継者やUIJ ターン就農者に対する、研修や交流機会の充実、相談・指導体制の強化を通じた支援を図り、地域に根ざした後継者育成を推進します。
- ・「ゆら早生」や「YN26」などの優良品種の生産拡大を推進します。また、「不知火」では、長期出荷体制づくりを推進します。
- ・ミニトマトの経営強化を図るため、栽培施設の高度化や環境制御技術の導入を推進し、高品質安定生産の取組を支援します。
- ・うすいえんどう、ブロッコリーなどの特産野菜や中山間地域の気候、栽培環境に適した花き、花木類の生産振興を推進します。
- ・鳥獣害対策の推進と獣肉の有効活用に向けた取組を支援します。



市場から高く評価されている「不知火」



局所加温技術を導入したミニトマト栽培